



お知らせ

公正な税金は正しい申告から

住民税・所得税は

3月15日まで

税金の申告時期が近づいてきました。住民税の申告は三月十五日までです。近く区長を通じ申告用紙を配付しますので、正しい申告をされるようご協力ください。

住民税は「均等割」と「所得割」の二つからできています。そして所得割の税額は、前年の総収入金額から必要経費を差引き、さらに基礎控除や扶養控除など各種の所得控除をして、残りの金額に税率を乗じて算定されるしくみになっています。

税金は、不公平のない均衡のとれたものにならなければなりません。このためには、納税者のみなさん一人一人から正しい所得額を申告していただくことが一番の条件となります。

だけの人。
○ 五十二年分の所得税の確定申告を税務署に提出した人。
部落ごとに申告指導

例年のとおり、今月の中旬から三月十五日までの間、税務課の職員が各部落に向き、納税相談を兼ね、住民税の申告指導や受け付けを行います。

日程は後日、各人ごとにお知らせしますが、今から収入や必要経費に関する資料を整えたり、出稼ぎ中のご主人と連絡をとるなど、申告に支障のないようにご準備をしてください。

確定申告も忘れずに

所得税(国税)の確定申告も三月十五日までとなっています。

長岡税務署では、次の日程で納税相談を行い、申告指導や国税に対する相談に応じますからご利用ください。

とき 二月二十三日(金)

午前十時から

ところ 山古志村役場



申告しなくてよい人

- 五十二年中に所得がない人。
- 五十二年中の所得が給与所得

ことしは例年になく暖かい正月。元旦の積雪は役場で九十cm。上旬には気温二十度Cを超す日もあって、どの家の鉢植えの梅も満開。まずは穏やかな睦月となりました。

虫巻では小正月、青年たちの手でさいの神づくりが行われました。雪の中でうっ積した若者のエネルギーを夜空に燃焼させよう、と部落の協力も得て八mを超す大ものを完成。十五日夜には吹雪にもめげず、二百人余の人們が天にのぼる火柱に無病息災を祈りあいました。これら若者は活気ある村づくりの原動力。今後の活躍を大いに期待します。

さて、春とは名のみ、これからは本格的な冬將軍の到来です。インフルエンザの声もチラホラきかれる昨今、健康には十分注意していきたいものです。



確定申告をされる人は認印、控除を受けようとする保険料の払込証明書、収入や経費について説明に必要な関係書類等を忘れずにお持ちください。

確定申告をすれば税金がもどってくる場合があります。

給与や貸金から天引きされたいわゆる源泉所得税を納めた人で、五十二年の中途で退職し、年末調整を受けなかった人(出稼ぎ者など)は、確定申告すれば納めた税金の一部または全部を払いもどしもらえる場合があります。

出稼ぎ収入等がある人は事前に事業所から「源泉徴収票」をもらってください。また、五十二年中に勤めた事業所が二つ以上にわたるときは、それぞれの事業所の分が必要となります。

● 確定申告書が送付された人で相談日時・場所の指定がない人は、住民税の納税相談の際にも受け付けます。

住宅金融公庫

昭和五十三年度

第三回個人住宅建設資金の

申込み受付

- (一) 受付期間 昭和五十四年一月二十九日から二月二十八日まで
 - (二) 選定方法 先着順で無抽せん
 - (三) 融資金額 木造住宅(八〇㎡以上)の場合二六〇万円〜三八〇万円。ただし老人または身体障害者同居の場合(九〇㎡以上)は四〇万円割増し。
 - (四) 利率 年五・〇五%
 - (五) 返済期間 木造は二十五年以内
 - (六) 申込場所 県内の住宅金融公庫業務取扱金融機関
- ※詳しいことは、住宅金融公庫北関東支所(☎〇二七二一三二一六六五五)または公庫業務取扱金融機関にご相談ください。





おう身近なエネルギー

私たちの暮らしは、灯油で暖をとる、炊事や洗たくをする、明かりをつける、テレビを見る——これらはすべて石油やガスや電力というエネルギーを使っています。エネルギーを使わない日は一日もありません。しかし、エネルギー資源には限りがあり、しかも、わが国はそのほとんどを海外に依存しています。限りある貴重なエネルギー資源をムダなく、有効に使うよう心がけたいものです。二月は「省エネルギー月間」です。ここでもう一度、私たちの身のまわりをふりかえってみましょう。

私たちの暮らしは、灯油で暖をとる、炊事や洗たくをする、明かりをつける、テレビを見る——これらはすべて石油やガスや電力というエネルギーを使っています。エネルギーを使わない日は一日もありません。しかし、エネルギー資源には限りがあり、しかも、わが国はそのほとんどを海外に依存しています。限りある貴重なエネルギー資源をムダなく、有効に使うよう心がけたいものです。二月は「省エネルギー月間」です。ここでもう一度、私たちの身のまわりをふりかえってみましょう。

ちよつとの心づかいで大きな節約

各家庭が、ひと冬に灯油一缶節約したとすると、全国で四十万ℓが浮く勘定になります。二十万トン級タンカー二隻分相当です。私たち一人一人が、ちよつとした工夫や知恵で毎日使っているエネルギーを節約できれば、それがたとえわずかであっても、国全体では膨大な量の省エネルギーとなつて実を結ぶのです。



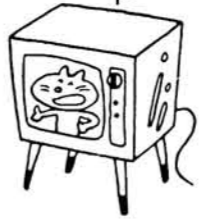
洗たく機
すぐ前に一度脱水を

さらけに身のまわりを見直し、省エネルギーに努めてください。

テレビ

抜いていますか

見ないときのコンセント

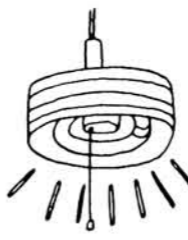


瞬間受像式のテレビは、いつでも映像が出せるように、スイッチを切っても五〜十Wの電流が流れています。かりに一日五時間見るとすると、あと十九時間分のムダは一カ月で約五・七kw/時になります。外出やおやすみの前には、メインスイッチを切るか、コンセントからプラグを抜いてください。また、見ない時は、スイッチをこまめに切りましょう。

照明

けい光灯の電力は

白熱灯の約半分

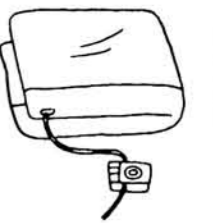


一回の洗たく量を、適量にまとめるのがコツです。また、洗剤を入れすぎると、あわ立ちが多くなり、時間と電気のムダになります。さらに、すぐ前に脱水しますと、あわぎれもよく、すすぎの時間も短くて済み、電気と水の節約にもなります。

しより、こまめに消した方が経済的です。

電機毛布

暖めすぎは体に毒



夜中に寝汗をかきよううでは暖めすぎです。お休みの三十分くらい前にスイッチを入れ、ふとんに入ったらずに目を低くすると快眠できます。

冷蔵庫

置き場所によって消費電力が三割ちがう



置き場所は、直射日光の当たらない風通しのよいところに、背面左右それぞれ十センチ以上壁から離しておくのが理想的です。

また、空き間なく食品を詰めこみすぎると、冷気の対流が妨げられて、冷却性能がダウンします。そのため、消費電力が二〜三割程多くなった例もあります。そのほか、ドアの開閉も少なくするほうが効果的です。

大切に使用

石油 エネルギーの王様 九九・七%を輸入



私たちが毎日使う電気の約七割は、石油を使う火力発電によるものです。ガスも約半分は石油が原料です。私たちの生活は石油に支えられている——事実、日本のエネルギーの七四%は石油です。しかも、石油は九九・七%を外国からの輸入に頼っているのが現状です。五十二年度には、石油の輸入額が約六兆一千億円で、輸入総額の約三分の一を占めています。世界の石油消費料は年々ふえ続けています。しかし、石油資源にも限りがあります。

また、国内での自給率もあまり期待できない実情です。このため国でも、石油の備蓄を進め、五十四年度末には、百十分分を確保しようとしています。四十八年の石油ショック当時は備蓄量が六十日分でしたから、倍近くなることになりません。

私たちの暮らしに欠かせない石油——私たちも、使い方を工夫しムダのない生活を送りたいものです。また、国内での自給率もあまり期待できない実情です。このため国でも、石油の備蓄を進め、五十四年度末には、百十分分を確保しようとしています。四十八年の石油ショック当時は備蓄量が六十日分でしたから、倍近くなることになりません。

電気こたつ

強・中・弱の目盛りで約百ワットの差



コタツの下にマットをしくくと、畳に逃げる熱を防ぎ、保温効果は二〇%ほどちがってきます。また強・中・弱の目盛でそれぞれ百Wぐらいの差があります。必要以上に暖めないように。

ストーブ

反射板はきれいに



ストーブは窓側に置くのが効果的です。空気がエア・カーテンの役目をし、窓からの冷気を吹きあげ、空気の対流をよくします。カーテンは、ヒダを多くにとると熱の層ができ、床までたつぷりつるほうが保温効果があります。

また、暖房器具の反射板はきれいにみがいてください。汚れがあるとにもよりますが、輻射率は一〇〜二〇%向上します。

また部屋の暖房は適温（十八〜

二十度C)に保つよう心がけてください。二十一度Cから二十度Cに一度C下げるだけで、約一〇%の燃料が節約できます。

風呂

中ぶたを使えば沸き上がりが早い



適量の水を入れて、あらかじめ沸き時間の目安をつけておきたいもの。途中で何度もふたをとって湯かげんを見ると、そのたびに熱を逃がしてしまい、余計に時間がかかります。なお外ぶたのほかに水面に中ぶたをすれば、沸きあがり早く、経済的です。

ガスこんろ

炎の調節を



炎で一番温度の高い部分は先端です。火をつけるときだけコックを全開し、あとはナベの底へ炎の先が届くように調節します。炎を三分の二にしぼっても、火力はほとんど変わりません。そして、空気の調節も正確に。

クルマ

経済運転を心がけよう



中軽車の場合、空ぶかし一回で四〜五ccの燃料を費します。また十分間エンジンをかけたまま停車していると約百六十ccがムダに消費してしまいます。貴重なガソリンをムダにするだけでなく、空気もよごれてしまうのです。また、最も経済的なスピードはほとんどの自動車の場合、四十キロから六十キロです。高速道路では、百キロから八十キロにスピードを落とすと、ガソリンを一〇〜二〇%も節約できます。

第1話

人口減少をくい止める
核づくり

活気ある村づくりは
夢ではない

八年ほど前に村長から、明るい活気に満ちた山古志村にしたい、という相談を受けました。私も及ばずながら、我々のしてきたことが役に立てばと思つて、何度も山古志村におじゃまして、その度にいろいろ話をしてみました。私は長年各地の産業振興のお手伝いをしてきましたが、その体験から、明るい活気に満ちた村をつくることは決して夢物語ではないと痛感しております。この際皆さ



宮本恒一先生

ん方がしっかり腰をすえて、やる気になりさえすればできると思つておるんです。

村を知る

それにはまず村をどう見るか、この村がどれだけの問題をかかえているか、ということを探るなければいけません。根本的な調査をしなれば、それが思いつきで終つてしまふからです。思いつきというのはどんなに良くても、それがなかなか本物にならないのです。そこでできるだけ目のつんだ調査をし、できるだけ正しい数字をとらえることが大事になってくる。幸い山古志村では、皆さんのご協力をいただいて、さまざまな角度から村の調査をすることができました。そして、それを整理してみますと、その中から多くの問題が出てきたのです。その整理せ

られたものが、皆さん方のお手元に届いている「活気ある村をつくる」という報告書です。

これは第一章と第二章にわかれていて、第二章で「山古志村の人口構造予測」を報告しました。

人口減少は

村を衰退させる

ここで人口のことをやかましく大きく取り扱っております。それは、どんなお題目を並べましてもそれを実行するのは人間でございます。その人間がここにどれほどおるか、そして十年後、二十年後にはそれがどう変わっていくか、ということを最初におさえておきまさんと、計画というのは意味がなくなつてくるものなのです。

ここで報告されておりますように、もし山古志村の人口減少がもう十年続きますと、村はほとんど

精気を失い、住みにくい村になつてしまいます。今、皆さん方に真剣に村づくりを考えていただかないと、どうしようもなくなつてくるのが予測されます。

孫子の代の基礎づくり

この中で我々が考えなければならぬことは「現在村を支えている青年層や壮年層の人々を中心になつて、息子や孫の時代の基礎づくりをする」——こういう気持を皆さん方にもつてもらわなければならぬ。「いやあ、私の子供や孫は都会に出すのだから、そんなことはどうでもよろしい」という考え方をもつようになったら、その時から、村は確実に衰退の方向をたどっていきます。

離村者は

村に災害を残す

ここで見落してはならない大事

核づくり

それではこのような人口減少をどこでくい止めるかというところまでできませんと、皆がグループづくりをすること、仲間づくりをすること以外にはないと思ひます。仲間づくりはただできるものではなくて「核」が必要になる。つまり目的でございます。何をどう進めていったらいいか、という目的をもつた仲間づくりが必要なんです。

伊豆新島のお嫁さん

「大変快適であった。山古志はいい村だ。民宿に泊つてもみんな親切だし。」ということになると、村は少しずつ変わつてくると思つて



熱心に講演を聞く青年たち

報告書の五ページから六ページにかけて「核」の目的が述べられています。村の将来の目標を定める仲間、土地利用計画をたてる仲間、それに稲作、錦鯉、牛、畑作、観光文化、花木、果樹、文化財保存問題などの仲間づくりが出ています。これだけ見ても、皆さん方が今すぐやらなきゃならないことがすごいほどあるでしょ。

お嫁さんは観光開発で

たとえば、山古志村でもお嫁さんの問題が大きな問題になつていようですが、お嫁さんが好んで来られるような村づくりも可能だと思ひます。その一つの方法は、健康的ないい観光地づくりをする

たとえば、伊豆七島の一つに新島という人口二千人ほどの小さな島があります。そこは私が知っているかぎりでは、一番立派な青年活動をやってる所ですが、そこにたしか東京からお嫁に行つた人が三十一人ほどおつたと思ひます。みんな夏に何度か観光に行つて、海はきれいだし、島の人々も気がいいしするものだから、女の人がみんな島を好んじやつて、島の青年と結婚した人が多いいんです。そこでは観光のおかげで嫁不足はなくなつちやつたんです。逆に、現在新島は人口が増えている

まで行つて勉強しますつていうと、「人間とは何だ、人間の幸せとは何だ」というような考える力をもつようになるようです。

新島や天ノ川村の例を見ておられますと、恵まれた自然をもち、みんなそれを生かす努力をすれば、こんなにすばらしい幸せをつかむことができるのか、とつくづく思ひました。

奈良県天ノ川村のお嫁さん

もう一つ例を申します。奈良県の山の中に天ノ川村という深い谷あいの村があります。これも青年が都会に出ていってしまい、一時は村に青年がいなかつた所です。ところが近年百二十人ほどの青年が村へ帰つておる。そして最近お嫁さんをももらいはじめたおるのですが、この中に村の娘はいないんです。村に行つてみて、お嫁さん

再び核づくり

次回から産業開発、組織、文化活動など、具体的な核づくりの話をすすめてみたいと思つていますが、山古志は恵まれた自然、錦鯉、牛、文化財など観光、あるいは産業として発展させることのできる要素をたくさんもつておる。

これらの地場産業をいかに発展させていくか、お互いに関連づけ、雇用の機会を増やし、それによっていかに自分たちの生活向上に役立っていくか、そういうことを「核」、つまり共通の目的をもつた仲間をつくらつて、問題に取り組んでいくことが、今の山古志では大切なことです。

ただし時間はかかります。時間はかかると思ひますが、今からやれるところからやってみようではありませんか。それが最初にお話した「孫子の代の基礎づくり」につながつていくのだと思ひます。



例年、十月から年末まで実施されている「募金」には、みなさんのあたたかいご協力を感謝申し上げます。

昨年は「赤い羽根共同募金」、「歳末たすけあい募金」とともに、みなさんのご理解を得まして、村の目標額を達成することができました。

その結果をお知らせします。

●赤い羽根共同募金

村の目標額 三六九、四〇〇円
募金の額 三七四、八七一円
内訳

戸別募金 一五五、三三七円
大口募金 七二、三〇〇円
学校募金 一七、九三四円
バッチ募金 二九、三〇〇円

この募金は、県共同募金会に集約され、社会福祉施設や地域住民の福祉活動費などに充てられることになっていきます。なお、今年の配分計画の重点は、①在宅福祉サービスの促進、②老人・心身障害児者対策の促進、③赤い羽根子供遊び場となっております。

●歳末たすけあい運動

村の目標額 二〇〇、〇〇〇円
募金の額 二〇三、八六五円

「歳末たすけあい募金」は、生活に困っている家庭や老人ホーム、体の不自由な方、長期入院で家庭で正月を迎えられなかった方など九十八人の方々へお届けしました。みなさんのあたたかいお気持ちがいへん感謝されたことをお伝えします。

なお、この募金の中には、山古志中学校生徒会の文化祭バザーの収益金二八、六三六円も含まれています。恵まれない人たちのために少しでも活用してもらいたいと、十二月二十三日、生徒会の

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金

ご協力
ありがとうございました

北陸地方三か月予報 (2月~4月)

二月は時々冬型になります。三月は寒の続きしないでしょう。三月は寒のもどりがありますが、後半には暖かくなり、また四月の天気はほぼ周期的に変わる見込みです。

2月の予報
初めは冬型の気圧配置で雪が降りやすい見込みですが、その後天気は周期的に変わります。また一時発達した低気圧が日本海を通り、気温のかなり上がる日がある見込みです。平均気温は並みないしやや高く、降水量は並みないしやや少ない、日照は並みないしやや多い見込みです。

3月の予報
前半は大陸の高気圧が発達し寒い日が多いでしょう。後半は周期的に天気が変わり、暖かくなる見込み。平均気温は並みないしやや低く、降水量は並みないしやや多い、日照は平年並みの見込みです。

4月の予報
一時寒冷な高気圧におおわれ気温の下がる日がありますが、天気は周期的に変わる見込みです。平均気温と日照は平年並み。降水量は並みないしやや多いでしょう。

気象ひとくちメモ

雪の重さ

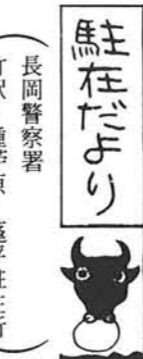


いま、二十坪の屋根に五十センチの雪が積もったとすると、重さはいったいどれくらいになるかと思えますか。
およそ十トンです。相撲の高見山クラスの力士五十人以上が、一度に屋根にのっかったのと同じです。

雪というものは予想以上に重いものです。積もりたての雪はまだふんわりと軽く、比重は(水を一として)〇・一ぐらいです。つまり十ミリの雨が、雪になると積雪十センチということになります。

ところが、降り積もった雪は、日がたつにつれてしまつて重くなり、比重は〇・三から〇・四ぐらいになります。
平均を〇・三とすると、積雪十センチで、一坪あたり百キログラム、一メートルで一トン。これが二十坪の屋根なら二十トンという重さになってしまいます。

これが湿つたような雪ならさらに重くなり、家にも相当なムリがかかります。雪の重さで家がつぶれたという話さきかれます。どうやら、雪おろしは早めに行つた方がよいようです。



長岡警察署
竹沢・種芋原・蓬平駐在所

- 飲酒運転の防止
- 事故をよぶ飲酒運転 雪の道
- いっばいでくるうあなたの腕と感
- マアよそ酒は運転 終えてから
- 雪害事故の防止
- 出稼ぎの留守をまかせて 雪おろし
- 知らせよう安全第一危険箇所
- 暴力の追放
- 暴力をゆるさぬ勇気絶つ根気
- 暴力をなくすみんなの監視の目
- 暴力にあなたの武器は110番

身体障害者の自動車税・自動車取得税の減免

県税条例の一部改正により、次のような自動車についても、昭和五十二年分減免の対象となりました。該当する自動車をお持ちの方は、昭和五十四年二月二十八日までにお申し出ください。

- 一、自動車の構造上、身体障害者のため利用するもの
- 一、例えば車イスの昇降装置などを取付けた自動車。
- 一、身体障害者が運転するために構造変更したもの。

※ お問合せ、お申し出は長岡財務事務所へ

「みそ汁」の塩分調査を行います

最近、高血圧、心臓病、肥満、糖尿病や女性に多い貧血などが問題になっていきます。これらを防ぐには「バランスのとれた食生活」をすることが大切です。

特に高血圧などの成人病の予防には、血圧の管理をすることが第一です。それに、血圧と密接な関係がある「塩分のとりすぎ」には十分注意しましょう。

現在、山古志村では一人一日に二十五グラム程度の塩分を摂取しているといわれます。これではと

行います

そこで村では、私たちが毎日一番多く塩分をとっているとみられる「みそ汁」について、塩分がどのくらい含まれているか調査することになりました。

調査は二月末ごろ、食生活改善推進員が各地区三十戸ずつお伺いしますので「みそ汁」の提供をお願いします。集められたみそ汁は長岡保健所で塩分の測定をされることになっていきます。

ふたばり

二十村地名 起源考 佐野 重雄

前項の続
それがため、下村は天領の地となり上村は高田藩の領有地となり、宝暦の年間以後は領主が転々と変り、しかも、上村と下村の所有地が入りこんでいたため、検地の時や境あらための際には上下村ともに苦労したものだといわれている。